

昭和39年10月20日発行

発行所 鹿児島市秘书課
編集発行人 永井隆治
印刷所 南日本新聞社印刷局

かごしま 市政たより

公明選挙論文募集

論題 公明選挙について2,000字以内
(400字の原稿用紙5枚以内)
応募資格 鹿児島市内の一般有権者
しめきり 昭和39年10月31日
届け先 鹿児島市選挙管理委員会



(ティカップやモノレールを楽しむ親子づれ)

秋空にモノレール走る

ティカップやミラーハウスも完成

鴨池動物園にモノレールやティカップ、ミラーハウスなど、子どもの遊具施設ができあがりました。これは、総工費二千万円をかけて工事を急いでいたものですが、十月三日から運転を始め、連日、よい子たちでにぎわっています。

高さ四メートル、ボート池と花園の上を時速十二キロで走るモノレールからは、園内の動物はもちろんのこと、遠く松原ごしに鴨池の海岸も望れます。このモノレールの定員は三十名で、二五四メートルの環状線を二分間で一周します。料金は、大人三十円子ども二十円です。

ティカップは直径十五メートルの内に十五個の回転カッピングがとりつけられたもので、子どもたちも、「まるで、花園の上を飛び舞うちょうちょ」とはいふと目の錯覚を起して出

ます。ミラーハウスは、四方に鏡をはりめぐらした室で、中にはいると自分の錯覚を起して出ます。これら遊具施設のほか新しく仲間入りしています。

また、鴨池動物園では十月二十四日から十一月二十三日までの三十一日間「メキシコ文化博覧会」が開かれます。ひかり号、聖火号など多くのアイデアをよせていただきました。がぜんぶで一四二通の応募がありました。

鴨池動物園では、モノレールの名前を広く市民のみなさ

んから懸賞募集していましたが、これが中から東

京オリンピックにちなんでオ

リンピア号が選ばれたもので

す。名づけ親は、中郡小六年

生の中間国弘君です。

これは、アジアで初めて開かれた東京オリンピック大会を記念して、次のオリンピック大会開催国であるメキシコの風俗や文化を紹介するため開かれるものです。

オリンピア号ときまる

中小企業に一〇〇万円

経営合理化資金を新設

中小企業を経営している方

に対し、企業の経営を合理化していくための資金を融資する制度が生まれました。

市では、これまで中小企業者のために小口事業資金(最高二十万円)をあつせんしてきました。

しかし、これでは融資額が少ないと、この声がありましたので、こんどの経営合理化資金の新設となつたのです。

この経営合理化資金は、長い期間、しかも安い金利で経営合理化のための資金を融資しようとするもので、二十万円以上最高二〇〇万円を融資します。おもに商店、工場などの設備資金に適用されますが、商店街の共同施設の新設または改修にも適用されます。申込の時期は毎年四月と十月の二回ですが、ことしに限って十一月十四日まで、商工水産課で受付けることになります。

融資を受けようとされる方は、簡単な経営診断を受けることになっています。その他、くわしいことは商工水産課までは商工会議所へお問い合わせください。

7日(土)前夜祭

鹿児島駅前、西鹿児島駅前などに舞台を設置。この舞台を中心とする踊りながら前夜祭を楽しんでいただきます。各連出演者、地域市民の方多数ご参加ください。

8日(日)おはら祭大パレード

午後1時30分ナポリ通りと鹿児島駅前から出発中央公園横南泉院馬場で合流して照国神社まで踊り連70組2,500名、鼓笛隊15校2,100名参加



(日がさ姿もイキな婦人会の連)



(手つき身ぶりもあざやかなハニヤ節踊り)

市立宮施設設めぐり



市立美術館
秋たけなわ。芸術の秋です。この機会に市立美術館をご紹介しますよう。黒田清輝や藤島武二を生んだ鹿児島は、文化芸術面でもすぐれた偉才をもっています。

市立美術館は、これらの偉業を広く一般に展示紹介し、郷土の文化を高めるために昭和二十九年にできました。

現在の鹿児島港は、離島連絡や漁業基地として整備されています。

そのため、鹿児島港は、大

東京オリンピックの開幕に先だって行なわれた聖火リレーは、皆さんの協力のおかげで大成功のうちに終りました。初めて見る聖火だけに、市民の関心も深く、沿道や花壇も盛りあがりが起っています。

とともに、こんどの聖火リレーを機会にくり広げられた「花いっぱい運動」は、単に聖火を迎えるためだけのものではありませんでした。町のすみずみまできれいにし、花を植えて、明るいきれいな環境をつくるうというのが、「花いっぱい運動」の目的です。

特に、鹿児島は昭和四十四年特に、國民体育大会誘致を目指して終ることなく、いつまでも、明るく住みよい町づくりが必要です。

そこで、鹿児島市では、この盛りあがった気運が一時的なもので終ることなく、いつまでも、明るく住みよい町づくりが必要です。

ところで、この美しさをいつまでも保とうという強い世論の盛りあがりが起っています。とともに、こんどの聖火リレーを機会にくり広げられた「花いっぱい運動」は、単に聖火を迎えるためだけのものではありませんでした。町のすみずみまできれいにし、花を植えて、明るいきれいな環境をつくるうというのが、「花いっぱい運動」の目的です。

特に、鹿児島は昭和四十四年特に、國民体育大会誘致を目指して終ることなく、いつまでも、明るく住みよい町づくりが必要です。

そこで、鹿児島市では、この盛りあがった気運が一時的なもので終ることなく、いつまでも、明るく住みよい町づくりが必要です。



育てよう「花いっぱい運動」

国体めざし市民ぐるみで

でも続く市民運動とともに、こんなも強力に推し進めるこ

とにしています。

そのために、市ではグリーンベルトや街路樹の整備に力を入れるとともに、みなさんに育ててもら

うための苗を用意する計画です。

こんど聖火リレーのコ

スになつた沿道は延べ二十五キロ鴨池空港から伊敷に至る市内の幹線道路で

こんどは市内のみで花で飾っていた

だかなければなりません。町内会や、婦人会、通り会など

の協力を頼っています。



(写真は市庁玄関をかざる箱植えの花)

港は経済発展の力ぎ

進む鹿児島の港づくり

鹿児島港は、日本の最南端に位置する重要港湾で、南九州における貿易、旅客並びに漁業の中心地です。また、現在進められている鹿児島・谷山臨海工業地帯の造成による工場誘致とも関連して、きわめて重要な役割をもつています。

そこで、鹿児島港の状況についてスポットをあててみ

せまい鹿児島港

現在の鹿児島港は、接岸施設が著しく不足し、泊地面積

もせまく、とくに南北のび

ている幅二〇〇メートルの細長い泊地は、大型船の自航回転や接岸が困難で、小型船の港内航行にも危険な状態です。

一方、輸移出入の貨物量はだんだん増加するとともに、船型も大型化する傾向にあります。

だんだん増加するとともに、船型も大型化する傾向にあります。

しかし、鹿児島市は、港の完成により最も多くの利益を受けますし、また、事業のおくれ

これはそれだけ市の経済発展が

おくれるわけですから、先行投資という意味で多額の負担

金を支出しています。市では三十八年までに二億九千万円の負担をしました。なお、三十九年以降の事業に対し、今後負担しなければならない負

担金は、約四億円となります。

これは、非常に大きな負担

があります。

運賃の安い海上輸送

海上輸送は、陸や空の輸送

と比較し、大量輸送となりま



(写真は溶岩陶器の試作品)

溶岩陶器試作に成功

作に成功しました。

こんど試作したのは茶器や酒

器、花器や燈ろうなど約五百

点です。この溶岩陶器は普通

の陶土に溶岩と火山灰を三十

%以上まぜて作ったもので、

も目立っていますので、鋤い

熱に強く、こわれにくいとい

う特性をもっています。そ

のため、スキヤキなべなどの家

庭用品やタイルなどの建築材

料にも適しています。

多いことでしょう。

しました。

異人館（鹿児島紡績所技師館）は、昭和三十三年五月十五日に史跡として国の文

化財に指定されました。

幕末の頃、薩摩藩は他藩に

つけ、操業の指導のために

島津齊彬は田上と永吉

イー・ホーム、シリングフ

オード、

二人は渡英後、マンチエス

ターのプラット兄弟会社か

ら洋式の開縫機その他の機

械を購入。この機械のすえ

にくることになりました。

磯海水浴場の近く、国道

海外渡航は幕府によつて嚴

禁されていましたので、表

面は飯島あるいは大島への

出張ということにして出発

にしました。

異人館（鹿児島紡績所技師館）は、昭和三十三年五月十五日に史跡として国の文

化財に指定されました。

幕末の頃、薩摩藩は他藩に

つけ、操業の指導のために

島津齊彬は田上と永吉

イー・ホーム、シリングフ

オード、

二人は渡英後、マンチエス

ターのプラット兄弟会社か

ら洋式の開縫機その他の機

械を購入。この機械のすえ

にくることになりました。

磯海水浴場の近く、国道

海外渡航は幕府によつて嚴

禁されていましたので、表

面は飯島あるいは大島への

出張ということにして出発

にしました。

異人館（鹿児島紡績所技師館）は、昭和三十三年五月十五日に史跡として国の文

化財に指定されました。

幕末の頃、薩摩藩は他藩に

つけ、操業の指導のために

島津齊彬は田上と永吉

イー・ホーム、シリングフ

オード、

二人は渡英後、マンチエス

ターのプラット兄弟会社か

ら洋式の開縫機その他の機

械を購入。この機械のすえ

にくることになりました。

磯海水浴場の近く、国道

海外渡航は幕府によつて嚴

禁されていましたので、表

面は飯島あるいは大島への

出張ということにして出発

にしました。

異人館（鹿児島紡績所技師館）は、昭和三十三年五月十五日に史跡として国の文

化財に指定されました。

幕末の頃、薩摩藩は他藩に

つけ、操業の指導のために

島津齊彬は田上と永吉

イー・ホーム、シリングフ

オード、

二人は渡英後、マンチエス

ターのプラット兄弟会社か

ら洋式の開縫機その他の機

械を購入。この機械のすえ

にくることになりました。

磯海水浴場の近く、国道

海外渡航は幕府によつて嚴

禁されていましたので、表

面は飯島あるいは大島への

出張ということにして出発

にしました。

異人館（鹿児島紡績所技師館）は、昭和三十三年五月十五日に史跡として国の文

化財に指定されました。

幕末の頃、薩摩藩は他藩に

つけ、操業の指導のために

島津齊彬は田上と永吉

イー・ホーム、シリングフ

オード、

二人は渡英後、マンチエス

ターのプラット兄弟会社か

ら洋式の開縫機その他の機

械を購入。この機械のすえ

にくることになりました。

磯海水浴場の近く、国道

海外渡航は幕府によつて嚴

禁されていましたので、表

面は飯島あるいは大島への

出張ということにして出発

にしました。

異人館（鹿児島紡績所技師館）は、昭和三十三年五月十五日に史跡として国の文

化財に指定されました。

幕末の頃、薩摩藩は他藩に

つけ、操業の指導のために

島津齊彬は田上と永吉

イー・ホーム、シリングフ

オード、

二人は渡英後、マンチエス

ターのプラット兄弟会社か

ら洋式の開縫機その他の機

械を購入。この機械のすえ

にくることになりました。

